

I. (日本繊維技術士センターの行事予定)

(一社) 日本繊維技術士センターのホームページは、「繊維J T C C」で検索できます。

< J T C C開催講座のご案内 >

(対面講座のコロナ対策: 募集人員の制限、体温が37.5°C以上の方は受講不可、マスク着用、手の消毒を実施)

●令和6年度の技術士試験一次、二次試験の日程及び会場

令和7年度の日程が決まりました。 詳細は日本技術士会のホームページをご覧ください。

項目	技術士一次試験	技術士二次試験
受験資格	制限なし	技術士一次試験合格者
受験申込書の配布	令和7年6月9~26日	令和7年3月24日~4月16日
受験申込書の受付(写真要)	令和7年6月11日~26日	令和7年4月1日~16日
試験日	令和7年11月23日(日)	令和7年7月21日(月・祝日)
筆記合格発表	令和7年2月	令和7年11月
口頭試験	なし	令和7年12月~令和8年1月
技術士資格合格連絡	官報にて告示、本人宛に合格書送付	
試験会場	北海道、宮城県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、愛知県、大阪府、広島県、香川県、福岡県及び沖縄県	

JTCCにおいて、技術士第一次試験、技術士第二次試験についての受験講座を開催します。

日程が決まりましたら連絡します。

●2024年度 新入社員のための「分かりやすい繊維基礎講座」のご案内

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本講座は、繊維関係の会社に就職された新入社員の方々や、初めて繊維関係のお仕事をされるの方々、および繊維に関する基礎的で実用的な知識を学ばれたいの方々のための「分かりやすい繊維基礎講座」です。

1. 講座の趣旨

対面講座については大阪市内あるいは近郊の繊維関係会社(繊維メーカー、アパレル製造・販売会社、衣料量販店、百貨店、商社、繊維団地など)の社員の方々を対象に、平日の夕方、会社業務がほぼ終わりになる時間より開催します。対面講座の会場は、地下鉄御堂筋線:本町駅に近い、輸出繊維会館6階の日本繊維技術士センター(JTCC)大阪事務所です。

また、同時に講義内容をオンライン配信いたします。

2. 講座の主な内容

講義は JTCC(日本繊維技術士センター)所属の技術士が担当し、画像や現物サンプルなどを用い、目・耳・手を駆使して繊維を理解して頂くよう、カリキュラムを工夫しています。

またオンライン配信ではその様子をご覧になっていただけます。

詳細内容および申し込みは JTCC ホームページをご覧ください。

●令和7年度「繊維基礎講座」

今年度は終了しました。

●令和7年度「繊維寺子屋“観て・触って・考える・体験塾”

【関東地区】

会場:機械振興会館(東京都港区芝公園)

日程:Aコース(素材、布編) 体験時間…9:15～16:45

講義日:2025年1月19日(日)、25日(土)

申込締切り日:2024年12月29日(日)

Bコース(アパレル編) 体験時間…9:15～16:45

講義日:2025年2月1日(土)、9日(日)

申し込み締め切り日:2025年1月17日(金)

詳細は、添付資料及びJTCCホームページをご覧ください。

●JTCC「公開講演会」

第4回先端繊維技術セミナー

主催:日本繊維技術士センター 協力:日本技術士会近畿本部

開催日時:2025年3月14日(金) 13時30分～16時30分

講演方法:Teamsによるオンライン公演

演題1「SDGsに資する次世代繊維材料素材の創出・染色・加工技術の伸展」

講師:廣垣和正 福井大学学術研究院工学系部門 繊維先端工学講座 教授

演題2「ナノファイバー技術の研究開発から事業化までの取り組み」

講師:渡邊 圭 株式会社ナフィアス 代表取締役

兼任) 信州大学先端領域融合研究所 繊維科学研究所 特任教授

参加費: 会員 3,000円(消費税込み) 会員外 4,000円(消費税込み)

申込締め切り: 2025年3月7日(金)

申込方法: JTCCホームページの講演会案内

問い合わせ先: 日本繊維技術士センター(JTCC)本部 担当 源中 TEL:06-6484-6506

II. (業界ニュース)

1. 経済産業省(生活製品課)

・新着情報なし

2. 環境省

・新着情報なし

3. 日本化学繊維協会、日本綿業振興会、日本染色協会

●日本化学繊維協会（詳細は化繊協会のホームページ参照してください）

(中国) 1～9 月の繊維産業/産業用繊維業界の業況

2024 年 11 月 20 日

1～9 月の繊維産業/産業用繊維業界の業況

中国工業情報化部によると、2024 年 1～9 月の規模以上繊維企業の工業付加価値(GDP に相当)の前年同期伸び率は 4.5%となった。同期間の繊維企業の売上は同 40%増の 3 兆 5,688 億元、総利益は同 10.3%増の 1,138.9 億元となった。

1～9 月の繊維生産量は、化学繊維、紡績糸、生地、衣類はそれぞれ前年同期比 9.5%増、1.4%減、1.4%増、4.4%増となった。

繊維内需では、1～9 月の消費財小売総額は前年同期比 2.3%増の 13 兆 767 億元、そのうち、衣料品、靴、帽子、ニット、繊維製品の売上総額は同 0.2%増であった。オンライン小売販売額は同 4.1%増となった。

中国産業用繊維品協会によると、2024 年 1～9 月の産業用繊維企業の売上は前年同期比 6.1%増、総利益は同 16.4%増となった。

1～9 月の不織布生産は前年同期比 10.1%増、タイヤコード織物の生産は、自動車市場の回復もあり、同 11.8%増となった。

1～9 月の産業用繊維品の輸出額は前年同期比 4.1%増の 304.7 億ドル、産業用繊維品の輸入額は同 4.8%減の 37.4 億ドルとなった。

●日本綿業振興会（詳細はホームページ参照）

・新情報なし

●日本染色協会（詳細はホームページ参照）

・新着情報なし

4. (一社)日本衣料管理協会、(一社)繊維評価技術協議会(織技協)、他

●(一社)繊維評価技術協議会(織技協)


・新着情報なし

●協同組合関西ファッション連合(KanFA)


・新着情報なし


●(一社)日本衣料管理協会

○2024年12月、2025年1月のTES会行事



12月・1月のTES会行事


<h2 style="text-align: center; color: white; background-color: #008080; padding: 5px;">TES 会とは</h2> <p>『TES会』では、資格取得後も法令法規改正や繊維製品に関する新しい知識を習得をでき、また、繊維製品に関わる方々と交流をすることができます。</p> <p>『TES会』は、東日本、中部、西日本(九州会を含む)、北陸、中国の5支部に分かれています。対面のほかオンラインでも積極的に行事を行っており、会員はどの支部の行事にもご参加いただけます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: 0.8em;"> 工場見学 苦情品研究 勉強会・講演会 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>	<h3>クレーム事例勉強会(中部)</h3> <p>【日時】12月13日(金) 18:30～20:00 【内容】第一部：クレーム品のグループ検討会 第二部：検査機関によるクレーム事例商會 講師：(一財)ケケン試験認証センター 山口 陽平氏 【会場】ウインクあいち 1005室 【参加費】会員：1,000円、非会員：2,000円 【定員】40名 【締切】12月8日(日)</p> 	<h3>苦情処理検討会(東日本)</h3> <p>【日時】1月16日(木) 14:00～17:00 【内容】①苦情品の検討 ②講演『広告表示における景表法の留意ポイント』 講師：公益社団法人日本広告審査機構 審査部 鶴田亜矢子氏 【会場】ティアラこうとう B1F 大会議室 【参加費】1,000円 【定員】200名 ※TES会員限定 【締切】1月8日(木)</p> 
<h3>新会員歓迎会 特別講演(中部)</h3> <p>【日時】1月25日(土) 13:00～16:30 【内容】①講演『ファッションに関わるすべての人に！必ず知っておきたいリーガル知識』 講師：三村小松法律事務所 弁護士・ファッションエディター 海老沢美幸氏 ②懇親会 【会場】名古屋文化短期大学 【参加費】2024年度合格者：無料 会員：1,000円、非会員：2,000円 【定員】120名 【締切】1月14日(火)</p> 	<h3>繊維勉強会・新合格者歓迎会(西日本)</h3> <p>【日時】1月31日(金) 13:30～16:30(受付13:00～) 【内容】①講演『混紡繊維を分別・リサイクルする新技術』 講師：大阪大学 大学院工学研究科 教授 宇山浩氏 ②講演『海上コンテナ内の温度環境並びに、輸送工程について』 講師：昭和ロジスティクス㈱ 日本地域事業・営業本部 複合輸送部 複合輸送開発課 課長 栗田宣朝氏 ③新合格者歓迎会(会場参加のみ) 【会場】大阪産業創造館 6F 会議室 E&リモート 【参加費】TES有資格者3,000円、2024年度合格者：無料 【締切】会場参加：1月22日(水) リモート：12月17日(火)</p>	



ファッションビジネス必携資格
繊維製品品質管理士



行事の参加は左の二次元コードから各支部のホームページにアクセスしてお申込みください。ご不明な場合は日本衣料管理協会へお問い合わせください。



一般社団法人 日本衣料管理協会
 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-11-13-205
 電話：03-3437-6416
 TES ホームページ：https://www.tes-shikaku.jp



一般社団法人 化学物質管理士協会

Association for Professional Management Officers of Chemical Substances

我が国産業界の化学物質管理の水準を高度に保つ社会的要求を満たすため、実務経験豊富な（公社）日本技術士会の化学部門、環境部門、生物工学部門の技術士等が「化学物質管理士または化学物質管理士補」として、ワンストップで企業様や社会のニーズにお応えします。



法人の名称：**一般社団法人 化学物質管理士協会**

法人の所在地：〒105-0012 東京都港区芝大門 2-4-5 ダイヤハイツ 908

TEL：03-6314-7979

連絡先：URL：<http://www.pro-mocs.or.jp/>

代表理事：林 誠一

副代表理事：伊藤 雄二

一般社団法人化学物質管理士協会の紹介

<http://www.pro-mocs.or.jp/index.html>

2017年4月、化学産業の持続的発展や化学物質を扱うサプライチェーンの企業に安心・安全をもたらすために、日本技術士会化学部会の技術士が中心となり、一般社団法人化学物質管理士協会（Pro-MOCS）が設立されました。

Pro-MOCSには、化学物質管理に関心ある人材に高度な知識と技能を身につけてもらえるシステムもあり、化学物質管理の実務経験が豊富で、Pro-MOCSの筆記試験及び口頭試験を合格された人材を化学物質管理士(補)[®]と認定し、排出していきます。

企業においては、認定された管理士（専門家）によって、環境保全や労働安全衛生における、化学物質の適切な管理、法律遵守、リスクアセスメント等の推進につながり、また、ご支援や情報提供をしていきます。

・川上企業のお客様へ

1. (独)製品評価技術基盤機構等へ届け出る申請書の作成支援
2. 化学物質管理に関係する申請書や届出書等を作成する企業様に「GHS分類」の判定業務の提供
3. 労働安全衛生法に対応できるリスクアセスメントの支援

・サプライチェーンの川中・川下企業のお客様へ

1. メーカー研究者の質問に答える形のSDS書類の作成指導
2. メーカーの販売する新規衛生・雑貨商品の自主基準の作成支援
3. 川中・川下の化学物質を扱い慣れていない企業様でのSDS作成支援、安全・衛生管理

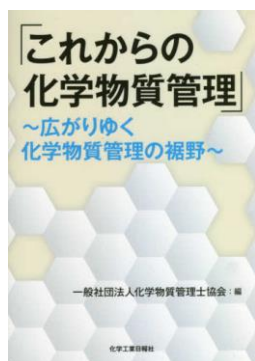
・自治体・消費者様へ

1. 化学物質管理の知見を増やすセミナーを計画する事業体様への専門家派遣
2. 化学物質の取扱いを啓発する解説書の作成
3. 警察署、消防署への化学品の安全取扱い説明会の開催

複雑化した化学物質管理を単独で実施するのがなかなか難しくなっています。私たちはチームを組んで、総合力で対応し、お客様のニーズに応えられるよう全力を注ぎます。

常日頃から化学物質を取り扱っている方は、一般の方へ化学物質の有用性やリスク管理を啓発し、環境や労働安全衛生等企業活動や社会貢献に寄与するために、Pro-MOCSで化学物質管理の専門知識を高め、拡げられたらと思います。

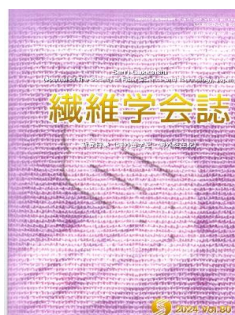
執筆した図書は、これからの化学物質管理（2020年9月、化工日発刊）、製造業における化学物質の環境・安全管理の手引き（2023年6月、新日本法規出版発刊）があります。更新を含め、新たな教育図書作りも進めています。



Ⅲ. (技術情報)

詳細な内容は各学会誌、月刊誌をご覧ください。

◆<繊維学会誌> 2024年11月号 _____



<繊維学会創立80周年記念特集>(レビュー)

- 被服科学
- 消費科学
- 不織布
- 紙・機能紙
- 複合材料 その後の10年の動向
- <繊維 街歩き 8>
- 本場結城紬郷土館訪問記

信州大学 金井博行
日本女子大学 松梨久仁子
日本不織協会 矢井田 修
愛媛大学 深堀秀史
神戸大学 西野 孝
繊維学会 小寺芳伸

◆<繊維製品消費科学会誌> 2024年10月号 _____



時辞刻告

- ファッションローの今日的トピック ~サステナビリティの視点から~

三松小松法律事務所 海老澤美幸

- 日常生活の生体モニタリングのためのセンシングウェアおよびIoT型見守りシステムの開発

奈良女子大学 安住絵美、才脇直樹

- 縫製工場のスマートファクトリー化への取り組み

JUKI(株) 緒方孝宏

- 人工皮革・合成皮革の基礎知識と新たな環境問題について

京都女子大学 榎本雅穂

- 皮のサステナビリティについて考える

(一社)日本皮革産業連盟 吉村圭司

- 繊維製品の色彩が消費者の色認識に与える影響

京都工芸繊維大学 Shengzhou CHEN、Saori KITAGUCHI

◆<繊維機械学会誌> 2024年10月号 _____



総説

- 「エルシカファッション協議会の活動について」

エシカルファッション協議会 大塚小百合

解説

- 丹後ちりめんの実際の製造による シミュレーションの補完

京都府織物・機械金属振興センター 徳本幸紘

製品紹介

- 「液中膜」を用いたMBRによる繊維工場排水しよりの課題解決

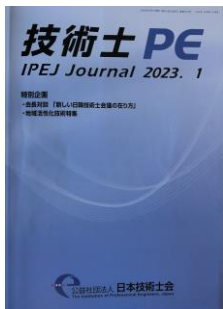
(株)クボタ 瀬古拓夢

- 光透過型地合測定器「新型FMT-4」の紹介

野村商事(株) 森光亮信

◆<日本技術士会誌>

「技術士 PE」2024年9月号



- 水素に「おきかえる」ための技術開発
- 人工知能に関する倫理とガバナンス
- 私の技術者倫理 ～若手技術者に向けて～ (1)
- 私の技術者倫理 ～若手技術者に向けて～ (2)
- 「人と地球の明日」を考える技術士を目指す

- 兵庫県立大学 嶺重 温
- 応用理学部門 池田紀子
- 金属部門 川本明人
- 建設部門 佐藤光雄
- 経営工学 前田優美子

「技術士 PE」2024年10月号

- X線を用いた残留応力の現場測定技術 金属部門 平野富夫、谷高弘将
- 大規模災害のリスクマネジメントとダメージコントロール 電気電子部門 澤田雅之
- 近畿本部生物工学部会設立、スタートアップの事業化と支援 生物工学 河野 猛

(月刊誌)

◆<加工技術> 2024年10月号



- サーキュラーエコミーを目指した 繊維リサイクルの最近の動向(下) 京都工芸繊維大学 木村照夫
- マイクロ波を活用した 綿/ポリエステル混紡繊維の分別・リサイクル技術 大阪大学 宇山 浩
JTCC 樋之口孝子
JTCC 八木健吉
- アパレルものづくり アパ・これ・ろん 8
- 時空繊維 35
絹絁と余呉湖

◆<不織布情報> 2024年9月号



【特集】関連機器・検査機器

注目の不織布関連機器・検査機器を紹介 -----13

伊藤忠マシンテクノス/インテック/上野山機工/化繊ノズル製作所/金井重要工業/
兼松 KGK / KCS 扶桑/小松原/コルテック/サンコウ電子研究所/三和機械/
大昌鉄工所/大和エンジニアリング/ツジカワ/ティ・ワイ・テックス/トクデン/
鳥越紡機/メディア研究所/山口産業/ユスココーポレーション

AIRIS ACE シリーズ「形式：AIRIS-CLOTH」/アヤハエンジニアリング -----43

不織布用針・ノズル・ワイヤー、試験・測定器
/グロッツ・ベッケルト ジャパン -----46

魅力あるモノづくりで社会に貢献する/サンツール -----49

ハイブリッド洗浄機、乾燥機、塗工機、ハイブリッド
スプライス装置、ガス毛焼機、IoT システム/ SANDO TECH -----51

生地自動裁断機 P-CAM シリーズ
裁断面固定タイプ「P-CAM120C」& コンベアタイプ「P-CAM130C」
/島精機製作所 -----57

光透過型地合測定器「新型 FMT-4」の紹介/野村商事 -----60

不織布の検査に最適な検査システムの紹介/フロンティアシステム -----65

品質は最高に、ロスはずゼロに。魔法のような混ぜない混合器/マルヤス -----72

織研新聞 (先月号と同じ)

○2024年1～8月 の衣料品の輸入 (数量:百万点、金額:億円、シェア:%、下段:前年同期比)

順位	国	ニット衣料		布帛衣料		合計			
		数量	金額	数量	金額	数量	シェア	金額	シェア
1	中国	800	4,970	322	4,259	1,122	49.8	9,229	55.0
		▲3.0	4.0	▲15.4	▲4.3	—	—	—	—
2	ベトナム	280	2,050	71	1,723	351	15.6	3,773	22.5
		15.6	19.7	▲6.9	6.9	—	—	—	—
3	バングラデシュ	139	591	37	590	176	7.8	1,181	7.0
		▲1.2	▲1.4	6.5	12.3	—	—	—	—
4	カンボジア	102	571	37	622	139	6.2	1,193	7.1
		21.5	24.2	12.6	17.8	—	—	—	—
5	ミャンマー	63	292	58	692	141	6.3	984	5.9
		4.3	2.3	▲7.0	▲5.8	—	—	—	—
6	イタリア	1	335	1	519	2	0.1	854	5.1
		▲0.3	—	▲2.8	22.5	—	—	—	—
7	インドネシア	30	180	28	429	58	0.3	609	3.6
		▲10.9	▲4.5	▲6.7	2.2	—	—	—	—
8	その他	67	443	33	711	265	13.9	1,053	6.3
		—	—	—	—	—	—	—	—
全世界		1505	6,950	749	9,820	2,254	100	16,770	100
		1.9	10.3	▲8.8	2.6	—	—	—	—

出所:日本貿易統計

「JTCCニュース」では、毎月数社の企業紹介や製品の案内をさせていただきます。

掲載をご希望の方は、jtccnews@mbrnifty.com に投稿してください。(掲載料金は無料です。)

賛助法人・団体会員様の声(技術的な問題、JTCCに対する声などをメールでお聞かせください)

連絡先: jtccnews@mbrnifty.com

JTCCニュース用のメールアドレスは、jtccnews@mbrnifty.com です。

編集:一般社団法人 日本繊維技術士センター 広報委員会 JTCC ニュース担当 金田哲郎

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本部事務所 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目4番9号 輸出繊維会館6階

☎ 06-6484-6506 FAX 06-6484-6575 E-Mail jtcc@nifty.com

関東支部事務所 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-9(滋賀ビル506号室)

☎ 03-5643-5112 FAX 03-5614-0103 E-Mail jtcc-kt@nifty.com

東海支部事務所 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 一光大須ビル7階

(公財)中部科学技術センター内 ☎ 052-231-3043(代) FAX 052-204-1469